



シラバス参照

講義名	ターミナルケア論		
(副題)	4N		
開講責任部署	看護学部看護学科		
講義開講時期	後期	講義区分	講義・演習
基準単位数	1	時間	15.00
代表曜日		代表時限	
校地	岐阜医療科学大学 可児キャンパス		
実務経験のある教員による授業科目 (○/×)	○		
科目概要	専門分野 統合看護		
対象学科・年次	看護学科 4年		
必修/選択	必修		

担当教員

職種	氏名	所属
教授	◎ 葉袋 淳子	看護学部
教授	重山 昌人	薬学部 薬学科
非常勤講師	澤井 美穂	非常勤講師

授業概要	ターミナルケアの意味を理解し、看護者自身の死生観が確立できる基礎を養い、ターミナルケアを実践するうえで知識と技術を学ぶ。 また、死に向かう人々の特徴を理解し、事例を通して、ターミナルケアを理解する。
到達目標	1) ターミナルケアの概念、歴史的背景と現状について述べるができる。 2) ターミナル期にある対象のトータルペインと緩和ケアの基本を説明できる。 3) 臨死期のアセスメントとそのケアについて理解できる。 4) ターミナル期に生じる倫理的課題について考察できる。 5) オピオイドについて説明できる。 6) 看取りにおける看護職の役割を説明できる。
教員の実務経験	澤井美穂：東海中央病院副看護部長。がん看護専門看護師・緩和ケア認定看護師として患者さんに対する高度な看護の実践や、看護職に対する指導やコンサルテーション、研修などに取り組んでおり、この経験を元に事例を中心に講義します。 重山昌人：横浜薬科大学から本学において、がん治療に広く用いられている化学療法など薬学に関する研究を進めている。薬に関する研修会・講演会を数多く行っており、これらをベースに薬剤について講義します。 葉袋淳子：日本エンドオブライフケア学会理事。すべての人に質の高いエンドオブライフケアを実現させていくことを目指して研究を進めており、これらをベースに概論を中心に講義します。

授業計画表

回	担当教員	テーマ	内容
第1回	葉袋淳子	ターミナルケアを学ぶにあたって	本授業の概要の説明（用語の定義と概念）
第2回	澤井美穂	ターミナル期における症状緩和	ターミナル期における、身体的、精神的、社会的苦痛の緩和について
第3回	澤井美穂	臨死期のケア	臨死期のアセスメントとそのケアについて
第4回	澤井美穂	ターミナル期における倫理的課題について	ターミナル期に生じる倫理的課題について
第5回	澤井美穂	緩和ケア病棟におけるケアの実際	緩和ケア病棟での患者さんとその家族への実際のケアについて
第6回	葉袋淳子	子どものエンドオブライフケア	子どもが死を迎える、その子どもと親のケアについて
第7回	重山昌人	緩和療法Ⅰ	各種オピオイドの使い方を理解する
第8回	重山昌人	緩和療法Ⅱ	オピオイドに反応しない痛みについての対処方法を理解する

学位授与の方針との関連性	関心・意欲 知識・理解 態度 思考・判断 技能・表現
準備学習の内容	事前：関連する文献を学習しておく（2時間） 事後：学修したポイントについて要点をまとめる（2時間）
成績評価基準	・ターミナルケアについて基礎的な理解ができていることを評価基準とする。 ・グループワークにより、グループ内での成果をまとめ、適切な資料を作成し、文章および口頭で発表できることを評価基準とする。
成績評価方法	定期試験（筆記）：70% その他の評価方法：小テスト20%、授業態度（グループワークでの発言等）10%
課題へのフィードバック等	出欠確認を兼ねて、授業の最後にアンケートの提出を求める。 その内容を踏まえて、授業内容の補足を行う。 定期試験終了後に、出題意図をポータルサイトへ掲載する。 定期試験終了後に「試験の要点と解説」をポータルサイトに掲載する。
学生へのメッセージ	多死社会を向かえるなか、看護にとって死を目の前にした患者さん・家族へのケアは非常に重要です。最期の時をどう過ごすかは、患者さんだけでなく、その後の家族の人生に大きく影響します。死は誰にでも訪れます。死を目の前にした患者さんと家族へのケアを通して、看護の奥深さを感じて欲しいと思います。
オフィスアワー	授業終了後、担当教員とアポイントメントをとってください。
教科書	授業ごとに、プリントを配布します。

[ウインドウを閉じる](#)

科目の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します。

科目名	ターミナルケア論
時間割	曜日時限は不規則開講になります。(お問い合わせください)
初回の授業日	未定 (お問い合わせください)
講義室	3号館 1階 3101 教室
注意事項	自家用車やバイクで通学する場合は事前に教務課まで連絡ください (許可制)
授業についての 問合せ	岐阜医療科学大学 可児キャンパス教務課 (平日 9時から 17時まで) Tel: 0574-65-6555

地図	<p>※地図を貼り付けてください。</p>
交通アクセス	名鉄広見線 西可児駅から徒歩 20 分